

例会 NO. 388
NO. 9-16 1998. 11. 11 発行
(例会日: 1998. 11. 4)



1998~1999年度R1テーマ
ロータリーの夢を
追いつけよう



Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1998~1999年度クラブ目標 “ 心と心のふれあい ” (HEART TO HEART)

司会 SAA委員会 大松 誠二
◎点鐘 会長 杉田 誠

◎国歌斉唱・ロータリーソング『我等の生業』
ソングリーダー 吉澤 洋景
◎四つのテスト斉唱 RC情報委員長 吉澤 洋景
◎お客様紹介 会長 杉田 誠

多摩市役所環境部次長 遠藤 恵喜 様
東京多摩RC 林 彰一 様

◎会務報告 会長 杉田 誠

10/28開催の第6回理事会で次の通り決定しました。

- ① 宇智田和秀会員の退会を承認しました。
- ② 榎エイワスプリンクラーの坂本憲一様の入会撤回を承認しました。
- ③ RIの「ロータリーの夢委員会」に対する提案募集に関し、クラブ協議会で検討します。
- ④ 第8回多摩市障害者美術・文化手作り作品展に協賛しました。皆様の協賛をお願いします。
- ⑤ 米山梅吉第II記念館の建設資金募集については、見送りとするものとしました。
- ⑥ 次年度役員理事指名委員会委員長を田中實氏に、委員をパスト会長の方々に委嘱します。
- ⑦ 11/11例会後に、前期③の事項とクラブ細則一部変更を議題として、クラブ協議会を開催します。役員理事各委員長さんの出席をお願いします。

◎幹事報告 幹事 佐伯 和廣

- ① パストガバナー矢野洋四郎様の御母堂様の学校葬が11/11PM2:00から八王子いちようホールで行われます。
- ② 坂本憲一様入会撤回承認に伴い、納入済みの入会金及び年会費を返金します。

③ 11/11例会後のクラブ協議会資料を本日配布します。よく読んで、当日持参して下さい。

④ 多摩RC等後援による恒例の「ときめきのイブニングパーティー」が11/14に開催されます。ご出席下さい。

◇委員会報告

◎出席報告 出席委員会委員 赤尾 恭雄

会員総数	出席義務者	出席者	出席率
50名	50名	46名	92.00%
10/28	訂正出席率	80.39%	
10/21	最終訂正出席率	82.35%	

欠席者: 伊神稔、小坂一郎、太田博史、横倉舜三

メイクアップ: 大熊将人 10/27東京多摩RC

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会委員 宿院 利幸

佐伯 和廣 遠藤次長様 卓話よろしくお願ひします
萩生田茂夫 久しぶりに皆様の元気な顔を拝見し安心しました。特に海野さん関岡さんなど

海野 栄一 良いお天気なので
遠藤 二郎 良いお天気でニコニコ
北村 幸彦 皆さんお久振りです。
伊澤ケイ子 コスモ石油ご利用ありがとうございます。
大松 誠二 先週誕生日プレゼントありがとう。
遠藤 立一 先週さばりのお詫びに
須藤 起雄 今年も残すはあと2ヶ月ですね。
伊藤 英也 今月はロータリー財団の月間です。皆様方のご協力、よろしくお願ひ致します。
宮本 誠 高橋さん先日は娘共々大変お世話になりました。

本日合計 金15,000円(累計501,964円)

◎RC財団委員会 委員長 伊藤 英也
今月はRC財団の月間です。皆様方に実績表を配布しておりますので、ご協力下さい。また、国際親善奨学生募集ですので優秀な学生の推薦をお願いします。

◎次年度役員理事指名委員会 委員長 田中 實
委員会を11/11PM5:00から開催します。

◎ゴルフ同好会 藤本 吉文
11/18の多摩東分区分予選会への参加者は、萩生田、足立、遠藤二郎会員と私です。12/4にスクラッチ会を行います。

卓話『ゴミ問題を考える』

多摩市役所環境部次長 遠藤 恵喜 様
今、大きくゴミ行政が取り沙汰されています。本日は、生活上必ず発生するゴミの問題の実状を説明します。

たま広報本年8/20号は、多摩市のゴミの問題を特集しています。多摩市では、年間約6万トンを超えるゴミが出ています。地域の人々の協力で、分別した資源の集団収集などを行っていますが、分別した新聞古紙も、紙価の低迷で、引渡にお金が必要な状況です。多摩市で処理を要するゴミは、資源となるものを除き、年間約56,000tで、全体の83.7%です。可燃物のゴミが事業系で12,000t、家庭系で34,000t合計47,000tです。不燃物が事業系で650t、家庭系で8,800t合計約9,500tです。資源化されないゴミは、焼却破砕処理の後の灰等を日の出町の最終処分場に埋め立てられますが、リーフレットの「多摩市のゴミの行方をあなたは知っていますか？」にありますように、従前の処分場は平成10年1月埋め立て終了になり、新しい「二ツ塚処分場」の寿命も16年しかないとされています。よく東京湾に埋め立てられていると言われますが、これは23区内のゴミのみです。都下27市中26市では、自区内処理場がなく他の地域に委託しています。

資源化されるゴミでは、瓶、缶、ペットボトルがあります。リーフレットの「ペットボトルにまつわる様々な問題点の総点検」にありますように、ペットボトルはカーペット、ユニホームなどに再生しています。ゴミの分別処理・減量化を図るため、事業所への立入検査を行っており、ゴミの行方を徹底調査しています。

多摩市の排出ゴミは、「みんなで何とかしよう多摩市のゴミ」にありますように、多摩地区31市町村でワーストNO.2に当たります。一人1日当たり1080gで、平均より150gも多いのです。ただ、この点では、本市がダストボックスの収集方式を採っていることにいくらか関係があるかも知れません。ほぼ全市に設置しているダストボックス方式は、環境に優しく、ガラス対策も十分で、利点も多いのですが、他方で、何時でも何でも誰でも捨てられるため、他地域からの不法投棄をも誘い易い欠点

があります。市境に近い所や幹線道路のボックスを減少させましたが、今度は、裏通りに不法投棄が増えています。平成7年12月市民委員会の答申でも、ボックス方式の見直しが求められました。このため、現在、モデル地区で実験中です。また、ゴミ収集日の減少も検討しています。福生市では、従前毎日収集でしたが、最近週3回に減少しました。市民の皆様が腹8分目の生活に戻って、ゴミの減少に取り組んで欲しいと願っています。

最近、事業系ゴミの全面有料化に関する市条例が全会一致で成立しました。来年10月から施行されます。従前は、實際上家庭ゴミ同様に無料収集していた小規模事業所のゴミにも有料化を徹底します。ただし、資源となるものは無料収集です。新条例は、事業所の自己処理責任を徹底していただくことと排出量に応じた負担をして貰うことにより、一層のゴミ減量と資源化を推進するものです。手数料の徴収は、指定の袋を買って貰って収集所に出す方式です。事業所ごとに指定袋の購入状況を記録する台帳を作ります。

最後になりましたが、「みんなで紙のリサイクル」にありますように、古紙等の不要品を資源化する一方で、事業所などでリサイクル製品の活用をお願い致します。

◎点鐘 会長 杉田 誠

会員リレートーク 第15回 関岡俊二会員

「どっこいしょ」の意味を御存知ですか？
物を持ち上げたり、立ち上がる時にお年寄りがよく「どっこいしょ」と掛声をかけます。「どっこいしょ」とはどんな意味でしょうか。
これは、山登りに使われる「六根清浄」からきていると言われています。

釈尊が入滅される時、弟子達に説いた「遺経」と言うお経の中に「まさに五根を制して、放免にして五欲に入らしむことなかるべし」とあります。五根とは、目、耳、鼻、舌、身の事です。これを思うがまにしていると、よからぬものを見たり、聞いたり、嗅いだり、食べ過ぎたり、度を越してしまい、ろくな事にはなりません。これらをコントロールするのが人の心で、これを意といいます。この意を会わせて六根となり、この六根を清浄にしてご来迎を拝んで来る、これが山登りの宗教です。

「六根清浄、六根清浄……」と言っているのが、「どっこいしょ、どっこいしょ」となっていったようです。したがって、お年寄りは常に「どっこいしょ」と言ってお題目を唱えていることになります。

(今週の担当 杉山 英巳)

☆事務局：東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩 561号 TEL：042-372-6463 FAX：042-372-6491
☆例会場：京王プラザホテル多摩（たまつばき） 例会日：毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30
☆会長：杉田 誠・幹事：佐伯和廣 / 会報委員長：福島達也・副委員長：加藤喜三郎
委員：伊神 稔・菊池 敏・小林和夫・小泉 博・杉山英巳・田島真由美